

大阪教育大学附属天王寺 中学校

サビックスからの
合格実績（過去3年）

'22
0名

'23
0名

'24
0名

所在地／〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88

T E L／06-6775-6045

学長／小西 啓之

創立／1947年、大阪第一師範学校に併設された附属天王寺中学校が開校。2回の校名変更を経て、2004年、現校名に改称

U R L／f.osaka-kyoiku.ac.jp/tennoji-j

	1年	2年	3年
男子	75名	70名	72名
女子	69名	72名	72名
クラス数	4組	4組	4組

総生徒数／430名（中学校）



〈交通アクセス〉
JR環状線「寺田町駅」より徒歩2分
JR「大阪」駅より徒歩20分
JR「天王寺」駅より徒歩2分

体験を通じた学びを重視し、生徒の好奇心をかき立てる授業を展開

大阪教育大学に付属する中学として、教育に関する科学的研究に協力すると同時に、同大学生の教育実習の場としても貢献している学校です。「質実剛健」の校風の下、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、協調性を養う人間教育を大切にしています。学習面では基礎学力を固めると同時に、生徒の好奇心をかき立てるような体験型の授業を展開。そのため、自由研究発表会など学習活動の一環として行う行事が多いのも特徴です。最寄り駅から近く、立地的にも恵まれています。街中の学校ですが、敷地内には「天王寺学びのもり」があり、緑豊かな憩いの場となる空間もあります。



スクールライフ

●教育内容

体験を通じた知識の習得を重視している同校では、教員が一方的に知識を伝達するだけでなく、教科によって「実験・考察」「創作・発表・表現活動」「課題の発見・問題解決」といった、さまざまな学習形態を取り入れています。特に理科では観察・実験を重視した授業を展開。一部で高校の内容を取り入れるなど、中高一貫カリキュラムも開発中です。

●部活動

ほとんどの生徒が部活動に参加。生徒主体で運営し、17時30分（冬季は17時）の下校時間まで密度の濃い活動をしています。

○文化系／映像、情報科学、吹奏楽、美術工芸、地域探求

○体育系／陸上競技、剣道、サッカー、テニス、卓球、バスケットボール、バレーボール

●行事

全生徒が自由研究に取り組み、夏休みに本格的な研究活動をします。その発表会を9月に実施。このほか4月の磯観察（2年）や7月の英語弁論大会（3年）、12月の英語暗唱大会（1・2年）を実施するなど、学習の一環として行う行事が豊富です。40年以上続いている伝統行事としては、富士登山（2年）や長野県乗鞍高原への修学旅行（3年）が挙げられます。また、クラス対抗で行う体育大会（6月）、学芸会（11月）、音楽会（3月）などの行事は教員主導で行うのではなく、生徒が企画運営に携わり、自主性を育てる場となっています。

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

検査日／1次：1月13日 2次：1月16日

募集人員／男女144名(約60名の内進生を含む)

合格発表／1次：1月15日 2次：1月19日

合格者集会／1月20日

試験科目／1次：国語・算数 2次：検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、体育実技

面接／なし

受検料／5,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約
8月20日(火)

◆変更：気象条件等による中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで日時や場所、開催状況を確認してください。